



発行所
〒640-8319 和歌山市手平 2 丁目 1-2
(県民交流プラザ和歌山ビッグ愛内)

一般財団法人
和歌山県老人クラブ連合会
TEL073-435-5216
FAX073-435-5217
発行人 平野耕司

和歌山県老人クラブ連合会 創立五十周年記念大会開催

平成二十六年は県老連が昭和三十九年に設立されてから創立五十周年を迎える記念すべき年でした。そのため、去る十月二十一日に和歌山市民会館小ホールにおいて、約六〇〇人のクラブ会員及び関係者が参集し、熱気の中記念大会が盛大に開催されました。



来賓の仁坂吉伸県知事



県老連会長 遠藤吉貞

第一部の式典では、仲尾副会長の開会宣言、遠藤会長の主催者挨拶の後、今回、長年の老人クラブ活動を通じて高齢者福祉の増進に寄与された方に和歌山県知事から知事感謝状の授与、県老連会長からは、老人クラブ育成功労者、優良老人クラブ、模範老人の各表彰並びに敬老篤行者感謝及び全老連の活動賞の伝達が行われました。

続いて、来賓の仁坂吉伸和歌山県知事、尾崎太郎和歌山県議会副議長、尾花正啓和歌山市長から、心のこもった創立五十周年のお祝いの言葉を頂きました。

第二部のアトラクションでは、新宮市老人クラブ連合会からは柳の樹合唱団が「抒情歌ふるさとの歌」を見事なハーモニーで格調高く歌い上げ、和歌山市老人クラブ連合会からは、紀州おどり「ぶんだら節」が五十一名の踊り手により華やかに踊られ、会場の会員から拍手喝采であり、記念大会が大いに盛り上がりました。



新宮市老連 柳の樹合唱団



和歌山市老連 紀州おどり「ぶんだら節」

第三部の記念講演においては、NPO法人「高齢社会をよくする女性の会」理事長の樋口恵子氏から「人生一〇〇年輝いて生きる」をテーマにお話を頂き、地域で支え合う社会の必要性や規則ある生活が長寿につながる等、内容が私たちクラブ会員の日頃の生活や、活動に直結したもので身につまされるものがあり、会場からは盛大な拍手がありました。

続いて、辻田副会長からは、私達クラブ会員の進むべき道が、力強く大会宣言され、最後に赤阪副会長から「五十年の節目を迎えた今、原点に立ち返り、喫緊の課題である会員増強に頑張ろう」との問題を提起した閉会挨拶があり、五十周年記念大会は盛会のもと無事終了しました。



講演 樋口恵子氏

平成26年度

知事感謝状・県老連会長表彰

おめでとう
ございます



1 知事感謝状(10名)

| 氏名 | 市町村老連名 |
|-------|----------|
| 寺田 元一 | 和歌山市 |
| 林 昭 | 橋本市 |
| 林 一雄 | 紀の川市 |
| 桑原 清司 | 有田市 |
| 那須八重子 | 御坊市 |
| 皆葉 新緑 | 田辺市 |
| 田中 惣次 | 海草郡紀美野町 |
| 木下 良一 | 伊都郡かつらぎ町 |
| 嶋田 利男 | 有田郡有田川町 |
| 假谷 忠雄 | 日高郡美浜町 |



2 老人クラブ育成功労者表彰(5名)

| 氏名 | 市町村老連名 |
|--------|----------|
| 木村 清 | 岩出市 |
| 伊勢 芳弘 | 有田市 |
| 那須 秀雄 | 田辺市 |
| 大上 須津義 | 伊都郡高野町 |
| 後地 勝 | 東牟婁郡古座川町 |

3 優良老人クラブ表彰(12クラブ)

| 老人クラブ名 | 市町村老連名 | 代表者 |
|-----------------|--------------|-------|
| 広瀬第5広寿会 | 和歌山市 | 西端 光子 |
| 塩津三和会 | 海南市 | 橋本 謙一 |
| 柱本老人クラブ 再春会 | 橋本市 | 南 勇 |
| 上田千歳会 | 橋本市 | 山本 博祥 |
| 中井阪老人クラブ | 紀の川市 | 本田 幸彦 |
| 下丹生谷老人クラブ | 紀の川市 | 尾上 謙必 |
| 中島グリーン タウン寿会 | 岩出市 | 新家 清和 |
| 幸福会 | 有田市 | 前嶋 純子 |
| 野田鶴亀会 | 新宮市 | 速水 泰信 |
| 妙寺団地老人クラブ | 伊都郡 かつらぎ町 | 松本 百代 |
| 南金屋クラブ | 有田郡 広川町 | 下口 勝弘 |
| 粟生老人クラブ | 有田郡 有田川町 | 辻本 忠信 |

4 模範老人表彰(51名)

| 氏名 | 市町村老連名 |
|--------|--------|
| 二川 伸一 | 和歌山市 |
| 貴治 照子 | 和歌山市 |
| 山崎 忠夫 | 和歌山市 |
| 武田 嘉子 | 和歌山市 |
| 中谷 雅一 | 和歌山市 |
| 堀 繁子 | 和歌山市 |
| 中尾 純和 | 和歌山市 |
| 高橋 和夫 | 和歌山市 |
| 山本 喜代治 | 和歌山市 |
| 岸 康之 | 和歌山市 |
| 横山 眞己 | 海南市 |
| 池田 美智子 | 海南市 |
| 吉田 恵子 | 海南市 |
| 池永 恵司 | 橋本市 |
| 落合 和哉 | 橋本市 |
| 木村 允宏 | 橋本市 |
| 土井 君子 | 橋本市 |
| 清水 禎子 | 橋本市 |
| 鷺山 貞子 | 紀の川市 |

| 氏名 | 市町村老連名 |
|--------|----------|
| 貴志 好秀 | 紀の川市 |
| 井関 博之 | 紀の川市 |
| 大上 正明 | 紀の川市 |
| 小林 鈴子 | 紀の川市 |
| 和佐 有示 | 紀の川市 |
| 上山 浩子 | 紀の川市 |
| 野上 静子 | 岩出市 |
| 小松 義明 | 岩出市 |
| 中本 隆雄 | 有田市 |
| 林 ゆき | 有田市 |
| 竹田 啓一 | 御坊市 |
| 岡 房枝 | 田辺市 |
| 安藤 幸恵 | 田辺市 |
| 橋口 嘉代 | 新宮市 |
| 谷端 佳代 | 新宮市 |
| 柳瀬 フヂ | 海草郡紀美野町 |
| 神野 喜文 | 海草郡紀美野町 |
| 岡 勝重 | 伊都郡九度山町 |
| 松本 百代 | 伊都郡かつらぎ町 |
| 中畑 妙子 | 伊都郡かつらぎ町 |
| 大西 裕子 | 有田郡広川町 |
| 森浦 正二 | 有田郡有田川町 |
| 根木 孝晴 | 有田郡有田川町 |
| 中家 清子 | 有田郡有田川町 |
| 中西 アイ | 日高郡みなべ町 |
| 寺谷 庸 | 日高郡みなべ町 |
| 森本 サキ子 | 日高郡みなべ町 |
| 村中 保子 | 日高郡印南町 |
| 井濶 富重 | 西牟婁郡上富田町 |
| 前川 三千夫 | 西牟婁郡上富田町 |
| 田谷 健司 | 西牟婁郡白浜町 |
| 生熊 郁代 | 東牟婁郡串本町 |

5 敬老篤行者感謝(7名)

| 氏名 | 市町村老連名 |
|--------|--------|
| 大東 重代 | 和歌山市 |
| 根来 シメ | 紀の川市 |
| 西口 年彦 | 紀の川市 |
| 箕島 吉美 | 有田市 |
| 夏見 進 | 御坊市 |
| 田中 みちよ | 新宮市 |
| 山野 宏 | 日高郡印南町 |

平成二十六年全老連

「活動賞」

受賞おめでとうございます

地域の高齢者に呼びかけるとか、加入促進につながる活動において、他の参考となる活動を先進的に実施しているクラブ・老連として次のクラブが受賞されています。

○仲間づくり活動部門
会津町鶴亀会(田辺市)

和歌山県老連五十年の歩み (主要事業)

本県では、昭和三十七年に全国に先がけて「老人福祉相談員」が七十名配置され、県下各地で老人クラブの設立に活躍をした。昭和三十八年に老人福祉法が制定され、クラブ数、会員数も増えていき、昭和三十九年四月にクラブ数一、〇二二クラブ、会員数六四、六三二人の和歌山県老人クラブ連合会が設立された。

一 老人クラブ結成促進、指導者育成

設立当初は老人クラブ結成促進及び指導者の育成に重点がおかれた。昭和四十年から県内を二ブロックに分け、単位老人クラブ指導者研修会を実施し、単位クラブ活動の充実に努めた。指導者研修会は最初、単位老人クラブ会長研修会と称していたが昭和六十二年度から単位老人クラブリーダー研修会と改め、会長以外の指導者も研修会に参加できるようになった。

昭和五十八年七月には本県が担当となり数年に一回開催される近畿ブロック老人クラブリーダー研修会が白浜町において近畿府県・政令市から一七九名の会員が参加して開催された。

昭和五十九年度からは市町村老連会長・事務局長会議、平成元年度からは市町村老人クラブ婦人リーダー研修会が実施された。平成五年に全老連に女性委員会が組織されたのを機に、平成六年度から女性リーダー研修会に改められ、現在まで女性リーダーの養成に取り組んでいる。

平成六年九月には第二十三回全国老人クラブ大会が白浜町立総合体育館を主会場として開催され、全国から一、三〇〇余人の会員が参集し、今後の老人クラブ活動の基本方針と課題、目標等について積極的に論議された。また、平成十二年度から平成二十年度までに老連大学校が九回開校され、四六六名のヤングリーダーが養成され、地域のリーダーとして活躍されている。

二 健康づくり介護予防活動

老人クラブでは昭和五十五年「病にかからぬ運動」をスタートして以来、積極的に健康づくりの活動を展開してきた。

平成四年度から全老連では、「いきいきクラブ体操」の普及活動を始め、県老連においても普及を図るため単位クラブリー

ダー研修会等の参加者にもいきいきクラブ体操の指導を行い普及に努めた。

平成八年度から健康な状態にある人がねたきりにならないため、「ねたきりゼロ運動」普及モデル事業やリーダー研修会を実施し、全市町村老連に対してねたきりゼロ運動の普及に努めた。また、高齢期における健康で生きがいのある生活を目指すため、平成十九年度からは「高齢者の体力測定」による健康づくり活動の啓発、平成二十年度は「地域健康普及リーダー研修会」、平成二十一年度からは「健康づくりリーダー養成講座」事業を実施し、健康づくりリーダーを養成すると共に平成二十二年度からは「健康ウォーキング事業」を推進し、運動による健康づくりの定着に努めている。

三 友愛活動

友愛活動は話し相手を基本としながら、必要に応じて家事活動、生活活動、外出援助等を行い、高齢者同士の心と心のふれあいを通して、病弱、ねたきり、ハンディキャップを持つ高齢者とその家族を支援するものである。閉じこもりや孤立を防止する活動を行っている。県老連として高齢者相互支援活動、啓発事業の推進に取り組み、これらの活動を進めるため、高齢者相

互支援活動研修会を実施し、シルバリーリーダーの育成に努めている。

四 社会参加活動

昭和六十一年に社会奉仕の日（九月二十日）が設定されたのを機に、全クラブ参加の奉仕、ボランティア活動として県内市町村老連で美化活動や環境に優しい活動が展開されるとともにボランティア活動として地域を支える支援活動の推進を呼びかけ、子供の見守りパトロール活動や防犯、安全対策、交通安全、防災等の活動の推進に取り組んでいる。平成十三年に「かたりつぐわかやまの民話」を発刊し、平成十三年度で民話を基に紙芝居を制作し、これを各老連に貸し出し児童生徒等との世代間交流活動にも活用されている。

五 会員増強促進活動

平成十年以降会員減少が続く中、平成二十五年度に県老連に会員増強等促進委員会を設置し、その後、各市町村老連においても会員増強委員会を設置し、会員増強に取り組んでいる。

写真で見る県老連の50年の活動

リーダー研修会



老人の船「長寿丸」出航風景 昭52.9.19



単位老人クラブ会長研修会・ホテル三楽荘 昭55.3.7



婦人リーダー研修会・日高郡老連 昭57.1



高齢者相互支援活動研修会・質疑風景 平6.7.26



第23回全国老人クラブ大会会場風景
白浜町立総合体育館 平6.9.22



老連大学校第一期生受講風景 平13.1.9

友愛活動・健康づくり・社会奉仕活動等



第4回高齢者作品展・和歌山市民会館 平4.12



社会奉仕の日活動状況・野上町老連 平7.9.20



紙芝居と子供たちの交流 平14.9



健康ウォーキング・御坊市老連 平成22



健康づくりリーダー養成講座・体力測定 平22.9.27



東日本大震災での元気袋・支援物資 平23.8.5

和歌山県老連関係年表

| 関連及び参考事項 | 年 | 和歌山県老連の歩み |
|--|-------|--|
| 全国社会福祉協議会「としよりの日」提唱 | 昭和26 | |
| 「全国老人クラブ連合会結成大会」開催 | 昭和37 | 「老人福祉相談員制度」設置 |
| 「老人福祉法」公布・施行 | 昭和38 | |
| | 昭和39 | 「和歌山県老人クラブ連合会」発足 |
| | 昭和44 | 県老連機関誌「和老連」創刊 |
| 都道府県・指定都市老連で「老人クラブリーダー地方研修事業」開始 | 昭和47 | 市町村単位老人クラブ代表研修会開催 |
| 「老人医療無料化制度」開始 | 昭和48 | 第1回老人の船「長寿丸」実施 |
| | 昭和51 | 市町村単位老人クラブ会長研修会実施 |
| 全国運動「病にかからぬ運動」開始 | 昭和55 | |
| 「老人保健法」公布（翌年施行、老人医療一部有料化） | 昭和57 | 長寿者慰問事業開始 |
| | 昭和60 | 一円玉抛金運動の開始 |
| 健康・友愛・奉仕の全国三大運動開始 | 昭和61 | 老人クラブ「社会奉仕の日」一斉奉仕活動実施 老人クラブ友愛活動事業（一斉友愛活動）実施 |
| 厚生省「高齢者保健福祉推進十ヶ年戦略」（ゴールドプラン）策定 | 平成元年 | 第1回洋上老人大学「長寿丸」実施 |
| | 平成 2 | 市町村単位老人クラブ婦人リーダー研修会開催 |
| 「ねたきゼロ運動」を全国的に展開 県「喜の国長寿保健福祉プラン」策定 | 平成 3 | |
| 近畿ブロック老人クラブリーダー研修会開催 （和歌山県白浜町） | 平成 4 | |
| 全老連「女性委員会」発足 | 平成 5 | 高齢者相互支援活動研修会開催 |
| 第23回全国老人クラブ大会開催（和歌山県白浜町） | 平成 6 | 市町村老人クラブ女性リーダー研修会開催 |
| 「阪神・淡路大震災」発生 | 平成 7 | |
| | 平成 8 | いきいきクラブ体操普及 和歌山県版「懐かしの愛唱歌集」発刊 「ねたきゼロ運動」普及モデル事業実施 |
| | 平成 10 | 財団法人和歌山県老人クラブ連合会発足 医療と薬の学習実践活動実施 ニュースポーツ（パタンク・グラウンドゴルフ）普及講習会開催 |
| 厚生省（ゴールドプラン21）策定 | 平成 11 | ふれあいスポーツフェスティバル開催 |
| 県「わかやま長寿プラン2000」策定 | 平成 12 | 県老連大学校開校 県老連35周年記念市町村単位リーダー研修会開催 福利厚生事業（ゆったり会）制度開始 |
| 近畿ブロック老人クラブリーダー研修会開催 （和歌山県みなべ町） | 平成 13 | 県老連35周年記念事業 「かたりつぐわかやまの民話」発刊 |
| 「健康増進法」公布（翌年施行） | 平成 14 | 県老連作成の「紙芝居」貸出開始 健康スポーツリーダー研修会開催 |
| 県「わかやま長寿プラン2003」策定 | 平成 15 | |
| | 平成 16 | 新規加入促進事業実施 |
| 県「わかやま長寿プラン2006」策定 | 平成 18 | |
| | 平成 19 | 高齢者体力測定会開催 高齢者の生活を守る現在知識講座開催 県老連機関誌名称「和老連ときめき」に決定 |
| 「後期高齢者医療制度」開始 | 平成 20 | 地域健康普及リーダー研修会開催 |
| | 平成 21 | 健康づくりリーダー養成講座開催 |
| 「老人クラブ活性化3か年計画」開始 近畿ブロック老人クラブリーダー研修会開催（和歌山県白浜町） | 平成 22 | 健康ウォーキング事業（モデル地区）開催 新規加入促進等推進委員会設置 |
| 「東日本大震災」発生 | 平成 23 | 東日本大震災被災地へ義援金と元気袋送付 |
| | 平成 24 | 一般財団法人和歌山県老人クラブ連合会発足 |
| | 平成 25 | 会員増強等促進委員会設置 チャレンジ！地域の元気づくり事業（モデル地区）開催 |



第四十三回全国老人クラブ大会開催

全老連会長表彰受賞

おめでとうございます

全国老人クラブ大会が、平成二十六年十一月十三日・十四日の二日間大分県別府市で開催され、本県から二十一名が参加しました。

第一日目の活動交流部会は、三つの部会に分かれそれぞれの活動交流テーマについて、熱心に質疑・意見交換や発表が行われました。

第二日目には講演や歓迎アトラクション、表彰等式典が行われ、本県からは次の方々が全老連会長表彰を受賞されました。

・老人クラブ育成功労者表彰
桑原 清司 (有田市老連)
中平 欽也 (かつらぎ町老連)



(受賞者) 中平 欽也 氏

郡市町村老連会員加入 増強促進研修会開催

全国同様に和歌山県においても、老人クラブを取り巻く環境は非常に厳しく、会員数も平成九年をピークに減少を続け、大きな危機感を抱いており、そのため、県老連においては「老人クラブ会員増強運動基本方針」を策定し、県老連、市町村老連、単位クラブにおいて、一丸となって会員増強活動を推進しています。

その取り組みとして、平成二十六年年度の会員加入増強促進研修会が、紀北地区が十二月十六日(火)に和歌山ビッグ愛にて五十三名の参加、紀中・紀南地区が十二月十八日(木)に田辺市民総合センターにて四十四名の参加を得て開催されました。

各郡市町村老連の会員加入増強促進委員が参加、県老連からは全国の事例や県老連の取り組みの講演、市町村老連からは単位クラブの取り組みの事例で、成功した点や今後の課題等が発表され、質疑

応答等でも市町村老連や単位クラブの課題が話し合われました。

研修内容

・講演
「老人クラブ一〇〇万人会員増強運動」

県老連事務局 平野耕司

「平成二十六年年度会員増強対策について」

県老連事務局 藤本 一

・事例発表

【紀北地区】

「向団地さくら会の会員加入増強活動事例について」

和歌山市老連向団地さくら会 副会長 落合啓志

「老人クラブ会員増強促進と活性化について」

紀の川市老連打田駅前やすらぎ会 会長 田中 勲

【紀中・紀南地区】

「西道楽天会の会員加入増強活動事例について」

新宮市老連西道楽天会 会長 中根敏夫

「みなべ町長寿クラブ連合会の会員増強の取り組みについて」

みなべ町長寿連 会長 中村 武

【事例説明】

二地区で開催のため、他地区を説明

県老連事務局 岡本晃記



中村 武 氏



中根 敏夫 氏



田中 勲 氏



落合 啓志 氏

市町村老人クラブ 女性リーダー研修会開催

平成二十六年年度の研修会が、十一月十九日に和歌山市の県民交流プラザビッグ愛にて八十六人（事務局職員含む）の参加を得て盛大に開催されました。

本研修会は、老人クラブ女性リーダー相互の連絡提携を通じて、女性の立場からクラブ活動の推進を図ることを目的として開催するものです。

まず、午前中に人権・同和研修として、一般社団法人和歌山県社会福祉士会会長の崎山賢士氏より「地域で高齢者の権利を擁護するために」と題した講演がありました。

続いて、県老連女性部会長の林ゆき氏から平成二十六年度第一回都道府県・指定都市老連女性代表者会議の報告、県老連女性部会委員の井上幸代氏からは第二十五回老人クラブ女性リーダーセミナーへの参加報告がありました。

昼食後、午後の部では高齢者が安心して暮らせる地域づくり研修として、和歌山県消費生活センター相談員西川恵子氏から「高齢者の消費者トラブルと見守りについて」と題し、わかりやすい内容での講演がありました。

続いて、クラブの活性化・会員増強研修として、和歌山県老人クラブ連合会事務局嘱託の藤本一氏から「会員増強対策について」パワーポイントを活用した講演があ



りました。続いて、クラブ活動事例発表・実践発表では、有田市老人クラブ連合会女性部長（県老連女性部会長）林ゆき氏並びに紀美野町老人クラブ連合会女性部長柳瀬フヂ氏のお二人から、「クラブの活性化・会員増強の取り組み」をテーマとした活動事例発表があり、また、有田市老連女性部から、曲を手話で表現する「手話ソング」の実践発表があり、非常に好評でありました。

最後には、女性部会長、副部会長が壇上に上がり、リード役となつて、全員で「ふるさと」を合唱し盛会のうちに研修会を終了しました。

市町村体力測定員養成講座 （スポーツリーダー研修会開催）

活力有る長寿社会の実現を目指して、健康寿命の延伸を図るとともに高齢者の健康保持と増進を図るため、全老連が展開する第七次「健康をすすめる運動」に基づき、本県における体力測定員の資質向上と活動推進のための講座を県内四地域で開催し、各市町村老連から体育委員など延べ一四八名の参加がありました。なお、紀北・紀南地区については健康づくりリーダー養成講座を兼ねて実施し、七十二名の参加がありました。

講座では、「運動による健康づくり」の講義と「いきいき体操」体力測定の実技を行いました。

開催日時・場所

・紀南Ⅰ地区

平成二十六年十月十六日

白浜町立総合体育館

講師：（公財）和歌山県

スポーツ振興財団総括主任

今阪 豪



・紀南Ⅱ地区

平成二十六年十月三十日

新宮市立総合体育館

講師：（公財）和歌山県

スポーツ振興財団総括主任

今阪 豪

・紀北地区

平成二十六年十一月四日

岩出市総合福祉センター

講師：順天堂大学名誉教授

武井正子

・紀中地区

平成二十六年十一月五日

御坊市立体育館

講師：順天堂大学名誉教授

武井正子



白浜会場
（今阪 豪 氏）

岩出会場
（武井 正子 氏）



平成二十六年度 高齢者相互支援活動研修会開催

台風にて延期されていた研修会が、十二月八日(月)に和歌山市のビッグ愛において開催され、和歌山市、海南市、橋本市、紀の川市、岩出市、有田市、紀美野町、かつらぎ町、九度山町、高野町、湯浅町、広川町、郡老連から八十一名の皆様が参加し、友愛活動推進リーダーとして、熱心に研修を受講しました。

研修会は、これからの友愛活動として「集いの場づくり、暮らしの支え合い、情報を届ける」の三項目をテーマに地元和歌山市の遠藤県老連会長の開会挨拶の後、次の通りの研修内容でした。

・講演
「地域における高齢者支援活動について」

(一社) 和歌山県介護福祉会
副会長 井端智子

・報告
「友愛活動全国セミナー参加報告」

紀美野町老人クラブ連合会
会長 井村順弘

・事例発表
(一)「班役員さんと共に取り組む友愛活動」

橋本市老人クラブ連合会
中道ときわ会
会長 澤村嘉津美

(二)「友愛活動について」
紀の川市老人クラブ連合
上野にここにこ会
實宝栗男

研修会は盛会の中、県老連副会長の林女性部会長の閉会の挨拶で終了しました。



井村 順弘 氏



澤村 嘉津美 氏



實宝 栗男 氏

「老人クラブ」へ 入会しませんか!

老人クラブは地域を基盤とする高齢者の自主組織です。

そのため「のはそう!健康寿命、抱おう!地域づくりを」をメインテーマに多くの高齢者が参加するクラブや地域づくりにつながる活動の発展に向けて、活性化策を検討するとともに、各地域においてクラブ未加入の方に対する加入促進事業を展開しています。

しかし、私たち老人クラブを取り巻く状況は非常に厳しく、会員数が減少し続け、大きな危機感を抱いています。

全国においても同様な状況にあり、全老連はこのたび「老人クラブ一〇〇万人会員増強運動」を取りまとめ公表しました。

県老連では、全老連と協働して会員増強の活動を推進していくために「老人クラブ会員増強運動基本方針」(ときめきクラブ「輝けわかやま!会員一〇万人」運動)を策定、また、各市町村老連においても独自の計画や目標を策定し、平成二十六年度を初年とする五カ年の運動を強力に展開し、会員の増強を進めています。



県老連では、加入促進の啓発用のチラシを作成し、各市町村老連や単位クラブの皆様が、行事等の際に渡すことが出来るよう配っていますので、未加入の方々の入会をお待ちしております。

左記のクイズの答え、住所・氏名・老人クラブ名をはがきに書いて送っていただいた方に抽選で50名の方に「通帳ケース(市松柄)」をプレゼントいたします。クイズの答えを書いてご応募ください。発表は発送をもってかえさせていただきます。



◆宛先
〒640-8319
和歌山市手平2丁目1番2号 和歌山ビッグ愛内
(一財)和歌山県老人クラブ連合会 事務局あて
◆締め切り
2015年6月30日(火) 当日消印有効

□に漢字を入れて四文字熟語を完成させましょう。

- ① 一 諾 千 □ 一度引き受けたからには約束は絶対を守るということ
- ② 本 □ 転 倒 重要な事とつまらない事を取り違えて扱うこと
- ③ 深 謀 □ 慮 すっと先の事まで深く考えて計画を立てること
- ④ □ 三 暮 四 結果的には同じである事に気づかず目先の差に拘る事のたとえ

プレゼントクイズ

会員増強活動について

和歌山市老人クラブ連合会
貴志地区老人クラブ向団地さくら会

会長 丸山 芳孝

会員加入増強活動について和歌山県老人クラブ連合会より顕彰していただきました。今日、クラブ会員が減少している時、私達も驚いております。

私共クラブは市営向団地に八年前に発足したばかりの比較的若い老人クラブになります。

団地の歴史は、昭和五十六年四月に建立され、築三十三年、三百九十室。その当時の住人は、平均年齢三十才代で老人会などの設立は考えてもおりませんでした。

平成二十五年度の向団地さくら会老人クラブ会員数が七十七名、平成二十六年度は百四名の会員数になり、二十七名増でした。今では住人の多くが六十才以上となっております。

平成二十六年度は三月初め、新会員募集活動をいつもの年より力を入れました。団地内の各棟掲示板にも案内しました。私も入会しても良いかなあ。と一人が入ったから私もと、団地という集合体特有かも知れませんが、会員の増強につながる結果になりました。

同じ時期に、小学生登下校・見守り隊の勧誘も行いました。老人会だけでなく、若いお母さんの候補も出来、見守り隊を通じ、小中学校のPTAの方共に自治会の関係、つながりもより深いもの



なりました。老人会の宣伝にも繋がったかと思えます。他に毎年、団地中央にある集会所にて老人会の催し

を行っております。お茶話会、雑談会、敬老会、カラオケを含む合唱、一年間の行事発表、ビンゴゲーム、ジャンケンゲームなどがあります。

すべての行事開催にあたり、会員一人ずつに出欠の案内状を配布し、お知らせを自宅まで届ける、近所のお知り合いの方へのお声かけのお願いもしています。結果、一度にたくさん会員が増えたのかもしれない。特に、新しく入居された方等を積極的に誘い、次の活動を行っています。「寝たきりゼロ運動」、「趣味・文化・芸術などのサークル活動」、「各種学習講座の開催」団地内の仲間づくりを通じて、いきがいと健康づくり、生活を豊かにする、楽しい活動に参加して仲間を増やす、これらの活動は

これまでの知識や経験を活かす場にもなっています。近所知り合いが出来るきっかけとなり喜んで

なりました。老人会の宣伝にも繋がったかと思えます。他に毎年、団地中央にある集会所にて老人会の催しを行っております。お茶話会、雑談会、敬老会、カラオケを含む合唱、一年間の行事発表、ビンゴゲーム、ジャンケンゲームなどがあります。すべての行事開催にあたり、会員一人ずつに出欠の案内状を配布し、お知らせを自宅まで届ける、近所のお知り合いの方へのお声かけのお願いもしています。結果、一度にたくさん会員が増えたのかもしれない。特に、新しく入居された方等を積極的に誘い、次の活動を行っています。「寝たきりゼロ運動」、「趣味・文化・芸術などのサークル活動」、「各種学習講座の開催」団地内の仲間づくりを通じて、いきがいと健康づくり、生活を豊かにする、楽しい活動に参加して仲間を増やす、これらの活動はこれまでの知識や経験を活かす場にもなっています。近所知り合いが出来るきっかけとなり喜んで



いただいております。しかしながら、これからの会員の年齢も上がります、他の地に住む家庭に引取られ会員が減ってゆくと思えます。現に今日も二、三人減っています。今後共、日々活動しなくてはと

思っております。創建からの年月、団地としての集合住宅だった事、いろいろ条件が重なって良き年になつた様に思います。

老人会としては、「若い老人会」ですが団地内も高齢化が急速に進んでいます。長年に亘り自治会役員も兼務されている会員が普段より、行事や病院送迎をしてください、都合では、通院等の手助けを熱心してくださっていている会員が中心となり会員増強に取り組

んでいます。団地自治会と共同で、「地域を豊かにする社会活動」にも取り組み、明るい社会づくりと保健福祉の向上にも努めています。ボランティア活動、社会奉仕の日の活動、子供や青少年などの交流会、公園や公共施設の環境整備等にも取り組んでいます。市営住宅ですので、新入居者の方には知り合いを作るきっかけの場としても活用でき、定年された入居者の方にも、とても上々です。会員増強は、会員の地道な広報活動の成果でもあると思います。地域全体で絆をより深め、一人暮らしの方も多いため災害対策も含め、ますますしっかりとした組織づくりを目指しているところ です

市・町から村から

すさみ町老人クラブ連合会

会長 出嶋 悦子

すさみ町は、紀伊半島南部の白浜町と串本町との中間に位置し、太平洋に面した風光明媚な海岸線を有し漁業の町として、特に鰹の漁期には港が活気づいていました。最近では黒潮の流れの変化や海水温の低下等で不漁が続いているものの、漁があったときはケンケン鰹のネームブランドで京阪神に出荷をしています。

また、イノブタ肉の生産が活発になってきており、毎年五月三日

に行われるイノブータン王国建国祭も平成二十六年で二十九周年となり、すさみ海水浴場の砂浜でイノブタを走らせてのレースや地元物産店も出店し、会場は町内外の多くの方々が賑わっています。

然しながら、すさみ町の人口は年々減少し少子高齢化社会に突入、以前約五千人以上ありました人口は平成二十六年十一月末では約四千五百人となり、六十五歳以上の高齢化率は四十三・七%

短歌

田辺市 増井 貞美
老人会の作品展にいとむ我
まだまだ寿命はあると思う

橋本市 竹中 幸子
魔の風に生きるも死ぬも去りし後

和歌山市 瀧本 幸子
苦しみ残る涙こぼるる

わが心日々魂を磨きつつ
感謝忘れず微笑みを

橋本市 北谷セツ子
小春日の陽差し集めて猫達は

草の実つけて我にみやげと
岩出市 林 君子

ママ友の明かるく集うカフェにて
勇氣出し友と二人で老を語る

紙遊苑大師が伝えた紙作り
橋本市 東家 光美

橋本市 安川千鶴子
抱きし日の温もり残る孫見上げ

並んで写す成人の日に
御坊市 柳瀬規佐子

歳晩の寂しき知らせ届く日に
山茶花が散る癒しの如く

和歌山市 山本 博三
今年も又鳥鳴さわたる川の上

橋本市 安川 善博
国体だ歓迎マーチ高らかに

笑顔で拍手良きお持て成し
橋本市 安川 智子

空っ風に吹かれて落葉かたまつて
寒さ逃れの暖を執るかに

湯浅町 山田千代子
はつ夢は拡張つづく「西の島」

本土につなぐ橋かかるまで

新宮市 上地美智子
来るたびに知恵を重ねし初曾孫は
ちゃんと答えぬ身ぶり手ぶりで

和歌山市 岡崎澄美子
痛みなく寝返り打てるこの幸せ

感謝感謝で喜寿を迎える

俳句

橋本市 寺阪かおる
厨窓あければ舞へり秋の蝶

御坊市 山崎 美良
木枯らしや地酒一本縄のれん

和歌山市 河田 玲子
日借時裁縫台に肘預け

紀の川市 宇恵 孝子
相槌がいつかこつくり日向ぼこ

田辺市 増井 貞美
柵の木蔭に育つ千両の実

有田市 御前 綾子
軒深き峡の家並や実南天

和歌山市 中瀬 英男
釣り糸を共に見詰める通り人

紀の川市 前 廣
葉と花で富士を表し菊花展

橋本市 安川千鶴子
まだ少し残るときめき花の下

高野町 道上 敏子
十一月お接待終へ豆腐汁

紀の川市 山名 延子
ダム湖畔墨絵ぼかしや山眠る

有田川町 谷口千と代
年おいてこないでと言うお正月

新宮市 上地美智子
弾初む琴のG線ピアノニシモ

有田川町 長瀬 静子
あらたまのことほぎしかや来たる年

紀の川市 日浦 秀文

園児らのはしゃぐ裏道落葉舞ひ
橋本市 尼川健次郎

小春日に厄除け詣老夫婦
かつらぎ町 久保 あや

福寿草頭より添ひ日の恵み
かつらぎ町 寺田 昭子

浅草寺お香の煙初空に
かつらぎ町 松岡はるこ

袖子の香をひきよせ心あたたまる
かつらぎ町 谷 愛泉

身のうちに老いを覚ゆる日向ぼこ
かつらぎ町 玉置 和子

木枯しと一緒に帰る孫の声
かつらぎ町 野口 城

注連飾る昔のままの野井戸にも
紀の川市 中谷 千恵

風花の舞ひ来る山の露天風呂
和歌山市 小谷トヨ子

四季の郷バラの香りに酔いしれて
橋本市 北谷セツ子

食い助けと優しく届く旬野菜
田辺市 増井 貞美

夫婦げんか解けぬままに朝食とる

川柳

和歌山市 中瀬 英男
咲き具合見上げて座る花見客

和歌山市 山本 博三
支度せずおせちは店に頼むもの

和歌山市 岡崎澄美子
雪の邪魔風邪の意地悪センター試験

作品募集

①短歌 ②俳句 ③川柳
区分を必ず明記して下さい。

投稿上の注意
①作品は未発表のものに限りです。

②作品は楷書で記入。
③一人につき三首または三句。

応募方法
氏名・住所・所属老クラブ名を
必ず記入して下さい。

応募先
郵便番号 六四〇一八三二九
和歌山市手平二丁目一番二号

和歌山ビッグ愛内
（財）和歌山県老人クラブ連合会
事務局あて
平成二十七年七月末日
締切り

「ゆったり会」の
会員募集中!
●県老連「ゆったり会」の会員募集中～
カード有効期限（5年間）の確認を～
・会員になれば14ページ掲載施設において優
待割引があります。
・利用人員は本人及び本人の家族・同行知人
3名まで優待利用できます。
・新規または更新会員は会費500円で有効期
限は5年間です。
・お申し込みは、各市町村老連役員又は単位
老人クラブ会長を通じて各市町村老連事務
局までお願いします。

中和印刷は地球を愛しています。
だからデジタル印刷です。
デジタル印刷（インディゴプレス3050）は
環境のことを考えて、ノーフィルム・ノープ
レート、特殊インキを使用して印刷します。
CHUWA 中和
中和印刷紙器株式会社
〒640-8225 和歌山市久保丁4丁目53番地
電話 073-431-4411 FAX 073-431-8188

和歌山県老人クラブ連合会会員様

〈かんぽの宿Webサイト〉 <http://www.kanponoyado.japanpost.jp/>

和歌山県の **かんぽの宿** おすすめ情報!

販売期間 : 2015年4月1日(水) ~ 6月30日(火)

かんぽの宿白浜

ご宿泊 みかく お1人様1泊2食
「味覚プラン」 10,000円から

日帰り えんげつ お1人様
「円月プラン」 5,000円
 (入浴+お食事プラン)

かんぽの宿紀伊田辺

ご宿泊 お1人様1泊2食
「美味しいものを少しずつプラン」 11,800円から

日帰り お1人様
「ゴ-ゴ-プラン」 5,500円
 (入浴+お食事プラン)

かんぽの宿 白浜
TEL 0739-42-2980
 〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1688-2

かんぽの宿 紀伊田辺
TEL 0739-24-2900
 〒646-8501 和歌山県田辺市日良24-1

○ご宿泊はご利用日の6か月前の月の初日からお電話等でご予約いただけます。○日帰りでのご利用はご利用日の3か月前の月の初日からお電話等でご予約いただけます。○上記ご宿泊プランの料金は1室あたりの利用人数・利用日により異なります。詳しくはご利用の宿にお問い合わせください。○掲載の料金にはすべて消費税、入湯税(150円)が含まれております。○暴力団関係者及び入れ墨をした方の利用をお断りします。○飲酒後の運転はご遠慮ください。○提携割引については、ご利用できない日がございますので、詳しくはご利用になる宿までお問い合わせください。

お得に泊まれる **かんぽの宿** 「和歌山県老人クラブ連合会」様と全国の「かんぽの宿」は利用提携しています。
利用提携カードご提示で 会員1名様につき、1泊2食のご利用で **1泊あたり500円割引**
 同伴者は3名様まで割引

~うれしい特典~
 ・貸切ご宴会場無料サービス(※要予約)
無料送迎 15名以上のご利用で、無料送迎のご相談承ります

- | | | | |
|-------------|--------------------------|---------------------------|----------------------------|
| 近畿に9つのかんぽの宿 | かんぽの宿 彦根 TEL0749-22-8090 | かんぽの宿 富田林 TEL0721-33-0700 | かんぽの宿 大和平群 TEL0745-45-0351 |
| | かんぽの宿 奈良 TEL0742-33-2351 | かんぽの宿 白浜 TEL0739-42-2980 | かんぽの宿 紀伊田辺 TEL0739-24-2900 |
| | かんぽの宿 有馬 TEL078-904-0951 | かんぽの宿 赤穂 TEL0791-43-7501 | かんぽの宿 淡路島 TEL0799-82-1073 |

平成27年度 月別事業実施計画一覧表

一般財団法人 和歌山県老人クラブ連合会

| 月 | 日 | 曜日 | 事業 |
|--------|----|------------------------------|--|
| 4 | 9 | 木 | 健康ウォーキング事務打合せ会議(和歌山市) |
| | 17 | 金 | 健康づくりリーダー養成講座関係郡市事務打合せ会議(和歌山市) |
| | 22 | 水 | 消費者被害防止事業関係市町村事務打合せ会議(和歌山市) |
| | 28 | 火 | 近畿ブロック連絡協議会第1回定例会(大阪市) |
| 5 | 8 | 金 | 第1回保健体育部会(和歌山市) |
| | 15 | 金 | 第1回女性部会(和歌山市) |
| | 18 | 月 | 県ゲートボール監事会(午前)(和歌山市) |
| | 18 | 月 | 県老連監事会(午後)(和歌山市) |
| | 19 | 火 | 第1回会長・副会長会議(和歌山市) |
| | 19 | 火 | 都道府県・指定都市老連女性代表者会議(東京都) |
| | 22 | 金 | 第1回県ゲートボール理事会(和歌山市) |
| | 25 | 月 | 第1回県老連理事会(和歌山市) |
| | 27 | 水 | 第1回県老連評議員会(和歌山市) |
| | 28 | 木 | 県ゲートボール大会抽選会(和歌山市) |
| | 6 | 1~2 | 月~火 |
| 4 | | 木 | 健康づくりリーダー養成講座①(九度山町) |
| 8 | | 月 | 県ゲートボール大会審判員会議(御坊市) |
| 8 | | 月 | 全老連評議員会(東京都) |
| 9 | | 火 | 第1回会員増強促進委員会(和歌山市) |
| 9~10 | | 火~水 | 都道府県・指定都市老連事務局長会議(東京都) |
| 11~12 | | 木~金 | 近畿ブロックリーダー研修会(滋賀県) |
| 18 | | 木 | 郡市町村会長・事務局長会議(和歌山市) |
| 19 | 金 | 県ゲートボール大会(御坊市) / 予備日6月23日(火) | |
| 25 | 木 | 健康づくりリーダー養成講座①(有田川町) | |
| 7 | 9 | 木 | 高齢者相互支援研修会(田辺市) |
| | 16 | 木 | 健康づくりリーダー養成講座②(九度山町) |
| | 23 | 木 | 健康づくりリーダー養成講座②(有田川町) |
| | 24 | 金 | 第40回活動推進担当者研究セミナー(東京都) |
| | 29 | 水 | 第2回女性部会(和歌山市) |
| 8 (未定) | 31 | 月 | 近畿ブロック連絡協議会第2回定例会(和歌山市) 会長表彰審査会(和歌山市) (会員加入促進月間) |
| | 9 | 月 | |
| 9 | 2 | 水 | 健康づくり養成講座③(九度山町) |
| | 4 | 金 | 健康づくり養成講座③(有田川町) |
| | 8 | 火 | 第2回会長・副会長会議(和歌山市) |
| | 20 | 日 | 県下一斉「社会奉仕の日」 |

| 月 | 日 | 曜日 | 事業 | |
|-------|----------|-------------------------|--|----------------------|
| 9 | 21 | 月 | 老人の日(老人週間 15日~21日) 百歳の方に対する長寿祝い金 機関誌発行(78号) | |
| | 30 | 水 | 9/26~10/6 *紀の国わかやま国体(国民体育大会) | |
| 10 | 8 | 木 | 県老人クラブ傷害保険(普及依頼) 市町村単位リーダー研修会(紀南・田辺市) (兼:老人クラブ権・同和研修会) | |
| | 14 | 水 | 市町村単位リーダー研修会(紀北・和歌山市) (兼:老人クラブ権・同和研修会) | |
| | 17~20 | 土~火 | 第28回全国健康福祉祭やまぐち大会(山口県) | |
| | 28~29 | 水~木 | 第44回全国老人クラブ大会(静岡県) | |
| | 10/24~26 | 土~月 | *紀の国わかやま大会(全国障害者スポーツ大会) | |
| | 11 | 4 | 水 | 県老人クラブ傷害保険(受付開始) |
| | | 4 | 水 | 健康づくりリーダー養成講座④(九度山町) |
| 5 | | 木 | 体力測定員養成講座(紀北・九度山町) | |
| 5 | | 木 | 健康づくりリーダー養成講座④(有田川町) | |
| 12 | | 木 | 体力測定員養成講座(紀中・有田川町) | |
| 19~20 | | 木~金 | 第27回女性リーダーセミナー(東京都) | |
| 25 | | 水 | 郡市町村老連会員増強促進研修会(紀北・和歌山市) | |
| 27 | 金 | 郡市町村老連会員増強促進研修会(紀南・田辺市) | | |
| 30 | 月 | 女性リーダー研修会(田辺市) | | |
| 30 | 月 | 県老人クラブ傷害保険(申込み締切) | | |
| 12 | 1~2 | 火~水 | 都道府県・指定都市老連会長会議(東京都) | |
| 1 | 13~14 | 水~木 | (平成28年) 第21回在宅福祉を支える友愛セミナー(東京都) | |
| | 20 | 水 | 第3回会長・副会長会議(和歌山市) | |
| 2 | 8 | 月 | 都道府県・指定都市老連事務局長会議(東京都) | |
| | 9 | 火 | 第2回会員増強促進委員会(和歌山市) | |
| | 17 | 水 | 郡市町村事務担当者会議(和歌山市) | |
| | 24~26 | 水~金 | 第13期健康づくり中央セミナー(東京都) | |
| 3 | 10 | 木 | 全老連評議員会(東京都) | |
| | 15 | 火 | 第4回会長・副会長会議(和歌山市) | |
| | 17 | 木 | 第2回県ゲートボール理事会(午前)(和歌山市) | |
| | 17 | 木 | 第2回県老連理事会(午後)(和歌山市) | |
| | 28 | 月 | 第2回評議員会(和歌山市) | |
| | 31 | 木 | 機関誌発行(79号) | |

福利厚生事業(ゆったり会)

宿泊・入浴・施設プラン(お一人様料金) 平成26年10月1日 現在

| 契約施設 | 施設利用内容 |
|--|---|
| 休暇村紀州加太 和歌山市深山483 073-459-0321 | 宿泊 平日利用(休前日・GW・夏休み・お盆・正月は除く) 宿泊料金の10%割引 1泊2食付(税別) 他の割引と併用できません。 |
| | 入浴 大人 620円→350円 小学生・幼児 410円→300円 11:30~15:00まで(14:30最終受付) 日帰り入浴のみ水曜日はお風呂点検の為定休日 |
| 和歌山加太温泉加太海月 和歌山市加太1905 073-459-0450 | 宿泊 平日利用(休前日・GW・夏休み・お盆、GWは除く) 12,960円以上の10%割引(税込・別途入湯税150円) 15,120円以上の10%割引(税込・別途入湯税150円) 22,680円以上の10%割引(税込・別途入湯税150円) 1室~3名の利用料金は、2名1室では、2,100円のアップ 小人(小学生)料金は、料金の70%(円未満切捨) 日帰り昼食プラン:2名以上、1人3,780円以上の食事利用で5%引き |
| | 入浴 大人1,200円→600円 子供 700円→350円 |
| 和歌山マリーナシティホテル 和歌山市毛見1517 073-448-1111 | 宿泊 夏休み及び特別期間除く 正規宿泊料金より10%割引 詳しくはお問合せ下さい |
| 紀州温泉雑賀の湯双子島荘 和歌山市雑賀崎599 073-444-1145 | 宿泊 通年(休前日・祝祭日を除く) 宿泊時の飲料料金10%割引 他の割引と併用不可・現金支払いのみ |
| 和歌の浦温泉萬波 =MANPARESORT= 和歌山市新和歌浦2番10号 073-444-1161 | 宿泊 平日利用(休前日・GW・お盆・夏休み・年末年始は除く) 60才以上の同伴特別プラン 1泊2食付(税込)別途入湯税150円 10,800円2名1室 9,720円3名1室 |
| | 入浴 不夜城(11:00~15:00) (5/3~5/5・8/12~8/16/12/31~3/3)は除く 1,512円→750円 フェイスタオル付 |
| 紀三井寺ガーデンホテル はやし 和歌山市紀三井寺673 073-444-1004 | 宿泊 通年(休前日・土曜日・GW・夏休み・年末年始は除く) 10,000円→8,000円(税込別入湯税150円) 日帰り宴会5,000円より温泉サービス・カラオケ・福引・送迎サービス(片道所要時間30~40分程度まで) |
| | 入浴 大人800円→600円 小人400円→250円 11:00~16:00まで 平日利用(土・日・祝日・正月は除く) |
| ホテル アパローム紀の国 和歌山市湊通丁北2丁目1-2 073-436-1200 | 宿泊 通年 一般宿泊料金の20%割引(税込) |
| 花山温泉 薬師の湯 和歌山市鳴神574 073-471-3277 | 宿泊 平日利用 基本料金の10%割引 受付時に申し出て下さい |
| | 入浴 1,080円→880円 8:00~16:30までの入浴に対応 |
| 紀伊見温泉紀伊見荘 橋本市矢倉脇115 073-36-4000 | 宿泊 平日限定(休前日・GW・年末年始は除く) 宿泊料金の1,000円割引 |
| | 入浴 100円引き 土・日・祝日も利用可能 温泉入浴時間は、平日は12時~22時まで 土・日・祝日は、10時~15時まで(最終受付14時まで) |
| かつらぎ温泉八風の湯 伊都郡かつらぎ町佐野702 0736-23-1126 | 入浴 200円引き 土・日・祝日も利用可能 20時以降の入浴利用不可 8日・18日・28日利用不可 他の割引券との併用不可 |
| 湯浅温泉湯浅城 有田郡湯浅町大字青木75 0737-63-6688 | 宿泊 土・祝前日、シーズン以外の日 基本料金(税抜)の10%割引1泊2食付(税込別) 楽々ゲートボールバック 1泊4食11,000円 |
| 天然温泉 ふくろうの湯 和歌山市本町2丁目1番地 フォルテワジマ地下1階 073-423-4126 | 入浴 大人 1,080円→970円 小人 540円 幼児3歳以下 オムツの取れていないお子様は入浴できません |
| | 入浴 大人 1,000円→950円 子供 600円→550円 貸バス・バス・フェスタール付 お子様は貸バス・フェスタールのみ タオル持参 大人830円→780円 タオル持参 子供520円→470円 |
| きのくに温泉 海南市日方字新濱1274-76 ウェルネス・コート海南内 073-483-0428 | 入浴 大人 730円→600円 岩盤浴 1,200円→1,000円 タオル付 岩盤浴 (タオル一式、サムエ、ミネラルウォーター付) |
| | 入浴 大人800円→650円 入湯税込 |
| 神通温泉 紀の川市神通150-1 0736-77-7553 | 入浴 700円→600円 |
| 天然温泉 ゆの里 橋本市神野々 898 0736-33-1126 | 入浴 1,000円→900円 |
| 二の丸温泉 有田郡湯浅町大字山田1638-1 0737-64-1826 | 入浴 大人 500円→400円 小学生 250円→200円 小学生のみ平日無料 |
| | 施設 原則4名まで入場料金無料 |
| 和歌山マリーナシティ ポルトヨーロッパ 和歌山市毛見1527 0570-064-358 | 施設 |
| 国民宿舎 紀州路みなべ 日高郡みなべ町増田1540 0739-72-3939 | 宿泊 土・祝前日、シーズン以外の日で2名以上の利用 1泊2食付平日9,006円(税込)より1名につき1,000円値引き |
| | 入浴 600円→500円 |
| 紀州南部ロイヤルホテル 日高郡みなべ町山内348 0739-72-5500 | 宿泊 平日利用(休前日・GW・夏休み・正月は除く) 9,975円; 1泊2食付(税込・入湯税別) 12,285円; 1泊3食付(税込・入湯税別) |
| | 入浴 1,000円→500円 昼食された場合は入浴料無料 |

| 契約施設 | 施設利用内容 |
|--|--|
| 季楽里 龍神 田辺市龍神村龍神189 0739-79-0331 | 宿泊 平日利用(土・祝前日、シーズンは除く) 基本宿泊料の10%割引 1泊2食付(税込別) |
| | 入浴 100円引き |
| かんぼの宿紀伊田辺 田辺市目良24番1号 0739-24-2900 | 宿泊 GW・お盆・年末年始は除く 1泊2食プランを500円割引 ご予約時にお申し出て下さい |
| | 入浴 650円→450円 |
| ホテル古賀の井 西牟婁郡白浜町3753 0739-42-2922 | 宿泊 平日利用(休前日・GW・夏休み・正月は除く) 9,000円 4名以上1室1泊2食付(税込別) 10,000円 3名1室1泊2食付(税込別) 12,000円 2名1室1泊2食付(税込別) |
| | 入浴 1,200円→900円 タオル付 |
| コガノイ ベイ ホテル 西牟婁郡白浜町3212-1 0739-43-6000 | 宿泊 平日利用(休前日・GW・夏休み・正月は除く) 12,000円 3名以上1室1泊2食付(税込別) 13,000円 2名1室1泊2食付(税込別) |
| | 入浴 1,200円→900円 タオル付 |
| 白良荘グランドホテル 西牟婁郡白浜町868 0739-43-0100 | 宿泊 平日利用(休前日・GW・夏休み・正月は除く) 11,000円 4名1室1泊2食付(税込別) 13,000円 3名1室1泊2食付(税込別) 15,000円 2名1室1泊2食付(税込別) |
| | 宿泊 平日利用(休前日・GW・夏休み・正月は除く) 10,000円 洋室2名以上1泊2食付(税込別) 和室3名以上1泊2食付(税込別) |
| 梅樽温泉ホテルシーモア 西牟婁郡白浜町1821 0739-43-1000 | 宿泊 平日利用(休前日・GW・夏休み・正月は除く) 9,800円→16,800円 基本宿泊料の10%割引 1泊2食付(税込) 1泊4食付バス送迎プラン グラウンドゴルフ付16,800円 ~パークゴルフ付17,800円~ 詳しくはお問合せ下さい |
| | 入浴 グラウンドゴルフ又はパークゴルフを行い昼食された方は入浴料無料 |
| ホテル ベルヴェデーレ 西牟婁郡さすま町町参見4857-3 0739-55-3630 | 宿泊 平日利用(休前日・GW・夏休み・年末年始は除く) 8,000円 本館(1泊2食付・税込別) 10,000円 なぎさ館(1泊2食付・税込別) 10,000円 日昇館(1泊2食付・税込別) 14,000円 山上館(1泊2食付・税込別) 各館4名以上1室利用で、夕食時又はジュース1本付 |
| | 入浴 9,000円 4名1室1泊2食付(税込別) 10,000円 3名1室1泊2食付(税込別) 12,000円 2名1室1泊2食付(税込別) 酒1本付又は、ソフトドリンクどちらかサービス |
| ホテル浦島 東牟婁郡那智勝浦町勝浦1165-2 0735-52-1011 | 宿泊 平日利用(休前日・GW・夏休み・正月は除く) 8,000円 本館(1泊2食付・税込別) 10,000円 なぎさ館(1泊2食付・税込別) 10,000円 日昇館(1泊2食付・税込別) 14,000円 山上館(1泊2食付・税込別) 各館4名以上1室利用で、夕食時又はジュース1本付 |
| | 入浴 9,000円 4名1室1泊2食付(税込別) 10,000円 3名1室1泊2食付(税込別) 12,000円 2名1室1泊2食付(税込別) 酒1本付又は、ソフトドリンクどちらかサービス |
| かつらう苑 東牟婁郡那智勝浦町勝浦216-19 0735-52-0333 | 宿泊 平日利用(10/1~9/30)(休前日・GW・お盆・正月は除く) 1泊2食付(税込) 年金受給者特選プラン(年金受給者様が対象) 1泊2食7,560円(和室)が基本コースです。ご夕食はプランを変更してグレードアップ(梅、竹、松)することが可能ですので、お気軽にお問合せ下さい。更に、「連泊するとさらにお得」平日利用でのんびり旅のプランがおすすです 1泊毎にお1人当たり540円割引させていただきます。同様の方も同料金でご利用可能です。消費税8%時の料金です |
| | 入浴 12,000円 2名1室1泊2食付(税込別) |
| 公立学校共済組合 南紀保養所 サンかつらう 東牟婁郡那智勝浦町天満803-3 0735-52-4750 | 宿泊 3月24日~4月7日 7月21日~8月30日 12月21日~1月6日 及び休前日は600円アップ 12月31日~1月3日はプラン対象外 |
| | 入浴 8,000円 4名1室1泊2食付(税込別) 9,000円 3名1室1泊2食付(税込別) 10,000円 2名1室1泊2食付(税込別) |
| 花いろどりの宿 花遊 東牟婁郡太地町太地2906 0735-59-3060 | 宿泊 平日利用(休前日・GW・お盆・正月は除く) 8,000円 4名1室1泊2食付(税込別) 9,000円 3名1室1泊2食付(税込別) 10,000円 2名1室1泊2食付(税込別) |
| | 入浴 8,000円 2名1室1泊2食付(税込別) |
| 南紀月の瀬温泉 ほとん荘 東牟婁郡古座川町月野瀬881-1 0735-72-0376 | 宿泊 平日利用(休前日・GW・夏休み・お盆・年末年始は除く) 8,000円 2名1室以上1泊2食付(税込別) |
| | 入浴 720円→600円 |
| 旅館 あづまや 田辺市本宮町湯峰122 0735-42-0012 | 宿泊 平日利用(休前日・GW・お盆・正月は除く) 16,000円 1泊2食付(税込) |
| | 入浴 720円→600円 |
| 山水館川湯みどりや 田辺市本宮町川湯13 0735-42-1011 | 宿泊 平日利用(休前日・GW・お盆・正月は除く) 10,000円 3名1室以上1泊2食付(税込別) 12,000円 2名1室1泊2食付(税込別) 酒又はジュース2本付 15名様以上宴会8,000円(税込別) カラオケ付酒又はソフトドリンク付 |
| | 入浴 1,000円→800円 |
| ホテル 川久 西牟婁郡白浜町3745 0739-42-3322 | 宿泊 平日利用(休前日・GW・夏休み・年末年始は除く) 17,000円 1泊2食付(税込別) |
| | 入浴 1,000円→800円 |
| かんぼの宿白浜 西牟婁郡白浜町1688-2 0739-42-2980 | 宿泊 平日利用(休前日・GW・夏休み・正月は除く) 1泊2食プランを500円割引 ご予約時にお申し出て下さい |
| | 入浴 大人500円→300円 子供300円→200円 |
| ホテル 三楽荘 西牟婁郡白浜町3008 0739-43-1111 | 宿泊 平日利用(GW・夏休み・正月は除く) 休前日 10,000円 1泊2食付(税込別) 13,000円 1泊2食付(税込別) |
| | 宿泊 平日利用(休前日・GW・お盆・正月は除く) 10,000円 2名~4名1室利用1泊2食付(税込別) 利用日によって金額が変わる場合がありますのでお問い合わせ下さい |
| 白浜シーサイドホテル 西牟婁郡白浜町3750-2 0739-42-4343 | 宿泊 平日利用(休前日・GW・お盆・正月は除く) 場合は10%割引 基本料金7,500円の10%割引 1泊2食付(税込別) |
| | 入浴 大人(中学生以上) 1,000円→800円 小学生 800円→750円 3才~小学生未満 500円→450円 バス・バスケットボール付(税込)・タオル259円(税込) |
| 白浜温泉公園 草原の湯 西牟婁郡白浜町2927-553 0739-82-2615 | 入浴 14:00~21:00 除外期間 (4/28~5/6・8/13~8/15/12/31~1/3) 1,200円→600円 フェイスタオル付(貸出) |
| | 入浴 1,200円→600円 フェイスタオル付(貸出) |

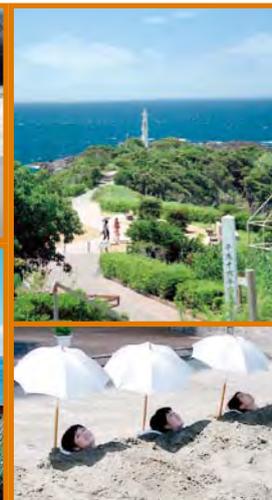
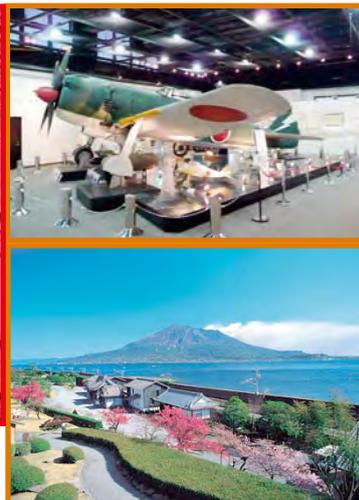
和歌山県老人クラブ連合会の皆様へ

名鉄観光 九州新幹線貸切企画

南九州 霧島・指宿温泉 3 日間

デラックスホテル「指宿いわさきホテル」に泊まる

お宿は 2 名 1 室利用



■ 旅行実施日 平成 27 年 6 月 7 日 (日) ~ 9 日 (火)

■ 旅行代金 69,800 円 (大人お一人様)

〈食事付 (朝 2 / 昼 3 / 夕 2) ・観光付き ・添乗員同行〉

■ 募集人員 : 45 名様 (最少催行人員 30 名様)

■ お申込方法 : 名鉄観光 和歌山支店までお申し込み下さい。

■ 申込締切日 : 5 月 8 日 (金) ※ 先着順、定員になり次第締め切りとさせていただきます。

■ ご宿泊 1 日目 : 霧島温泉 ・ 霧島観光ホテル (和室又は洋室 2 名様 1 室利用)

2 日目 : 指宿温泉 ・ 指宿いわさきホテル (洋室 2 名様 1 室利用)

■ 旅行行程



| | |
|---|--|
| 1 | JR 和歌山駅 → → → (くろしお 4 号) → → → 新大阪駅 → → → (さくら 583 号) → → → → 鹿児島中央駅 ===== 6:38 発 普通車指定席利用 7:51 着 / 8:08 発 普通車指定席利用 (車中弁当昼食) 13:01 着 (貸切バス利用) |
| | ===== 仙巖園 (見学) ===== 城山展望台 (見学) ===== 霧島温泉 ・ 霧島観光ホテル (宿泊) <small>島津光久の別邸 市内 ・ 桜島を一望 16:45 頃</small> |
| 2 | ホテル ===== 霧島神宮 (参拝) ===== 黒酢工場 (見学) ===== 桜島 (見学、昼食) ===== 8:30 発 <small>南九州最大の神宮</small> |
| | ===== 桜島港 ~ ~ (フェリー) ~ ~ 鹿児島港 ===== 長崎鼻 (見学) ===== 指宿温泉 ・ 指宿いわさきホテル (宿泊) <small>薩摩半島最南端の岬 17:00 頃</small> |
| 3 | ホテル ===== 西大山駅 (見学) ===== 知覧 ・ 特攻平和会館 (見学) ===== 鹿児島市内 (かるかん工場見学、昼食) ===== 8:30 発 <small>日本最南端の JR 駅へご案内 太平洋戦争末期の特攻作戦に関する資料を展示</small> |
| | 鹿児島中央駅 → → → (さくら 614 号) → → → 新大阪駅 → → → (くろしお 25 号) → → → JR 和歌山駅 (着後、解散) 14:36 発 普通車指定席利用 18:24 着 / 19:04 発 20:11 着 |

※ 旅行条件 ・ 旅行代金の基準 : 裏面の旅行条件は 2015 年 2 月 1 日を基準としています。また、旅行代金は 2015 年 2 月 1 日現在の有効な運賃 ・ 料金を基準として算出しています。
※ 集合場所 ・ 時間などは、後日最終案内状にてご連絡させていただきます。
※ 掲載の写真はすべてイメージです。 帰路 : 夕食のご用意はございません。各自にてご準備下さいませようお願いします。

〈お申込・お問い合わせ〉

旅行企画・実施

名鉄観光 サービス 株式会社 和歌山支店

総合旅行業務取扱管理者 : 中阪 敬律
担当外務員 : 西川 裕之

観光庁長官登録旅行業第 55 号 旅行業公正取引協議会会員

一般社団法人日本旅行業協会正会員 ボンド保障会員

TEL 073-423-4975 (平日・9 時 ~ 18 時)

〒640-8158 和歌山市十二番丁 31 番地

※ 総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う支店での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、外務員からの説明に不明な点がございましたら遠慮なく掲載の取扱管理者にお尋ね下さい。

地球の未来にできること。
 マングローブ「海の森」づくりは、
 その答えのひとつです。



東京海上日動は、1999年度から NGO*をパートナーに、マングローブの植林をはじめました。

CO²を吸収・固定化し、地球温暖化の抑制に役立つマングローブ。マングローブ「海の森」づくりは、保険会社である東京海上日動が地球の未来にける保険。100年間植林を継続することを目指し、取り組んでまいります。



*「マングローブ植林行動計画」「財団法人オイスカ」(1999年度～)「国際マングローブ生態系協会」(2009年度～)

東京海上日動火災保険株式会社

和歌山支店 和歌山支社
 和歌山市西汀丁38番地 Regulusビル4階 〒640-8227
 TEL:073-431-1181 <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>

【取扱代理店】

有限会社 三栄

和歌山市吉田432(シティビル太田) 〒640-8343
 TEL:073-433-5818 FAX:073-433-5819